

米国主催多国間演習ヴァリアント・シールド24への参加について

このことについて、防衛省北関東防衛局から、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、横田基地周辺市町基地対策連絡会は、下記のとおり口頭要請を行いましたので、併せてお知らせします。

記

1 米国主催多国間演習ヴァリアント・シールド24への参加について

(1) 情報提供内容

別紙1及び別紙2のとおり

(2) その他

・全般時程（予定）

令和6年6月15日（土）（予備日：16日（日））

～午前8時：人員が習志野駐屯地から横田基地へ移動（約5台の車両）

午前8時～午前10時頃：横田基地から輸送機にて離陸

正午～午後4時頃：北海道大演習場において訓練実施

午後6時～午後8時頃：輸送機が横田基地へ着陸

※当日の気象状況等により変更となる場合があります。

2 口頭要請内容

(1) 要請日

令和6年5月24日（金）

(2) 要請先

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

北関東防衛局長

(3) 要請内容

令和6年5月24日（金）に北関東防衛局から、「米国主催多国間演習ヴァリアント・シールド24にて、令和6年6月15日（土）（予備日：16日（日））に北海道大演習場において、空挺降下訓練の実施を予定しており、陸上自衛隊の空挺団及び米陸軍空挺部隊を米軍機に搭乗させるため、米軍横田基地を使用することを予定している」との情報提供があった。

従前より、当連絡会から米軍横田基地に対し、土曜日、日曜日、日本の祝日等において、航空機の飛行等による騒音を発生させないことや、通常の運用時間帯以外での訓練を極力実施しないよう求めてきたところである。

については次のとおり要請する。（※）

- 騒音が増加することがないように周辺住民に十分配慮すること。今回の訓練は、土曜日・日曜日に実施の予定であることから、徹底すること。
- 市街地上空での低空・旋回訓練は行わないこと。
- 基地の外に影響を及ぼさないよう安全対策の徹底を図ること。
- 通常の運用時間帯以外での航空機の運用を極力実施しないこと。
- これらの事項について、訓練に関わる米陸軍空挺部隊に周知すること。

※国に対しては、「貴職においては、次の事項について、訓練に関わる自衛隊に周知するとともに、米軍横田基地に申し入れるよう要請する。」と要請



<http://www.mod.go.jp/js/>

(お知らせ)

令和6年5月24日
統合幕僚監部

米国主催多国間演習「ヴァリアント・シールド2024」への参加について

自衛隊は、下記のとおり米国主催多国間演習「ヴァリアント・シールド2024」に参加します。

本演習は、統合作戦能力及び日米同盟の抑止力・対処力を強化するとともに同志国とのパートナーシップの拡大を図るものです。自衛隊は、本演習への参加を通じて、同盟国及び同志国とともに即応態勢を強化して、我が国の防衛及び地域の平和と安定に寄与していきます。

記

1 演習の目的

自衛隊の戦術技量の向上を図るとともに、同盟国及び同志国との連携を強化し、インド太平洋地域における抑止力・対処力を強化する。

2 実施時期

令和6年6月7日（金）～6月18日（火）

3 主要実施場所

- (1) 自衛隊施設、在日米軍施設及び区域
- (2) 我が国周辺海空域
- (3) 日本からフィリピン周辺に至る海域
- (4) アメリカ合衆国ハワイ州パールハーバーヒッカム統合基地及びアメリカ合衆国グアム島アンダーセン空軍基地
- (5) アメリカ合衆国（北マリアナ諸島）及びパラオ周辺海空域

4 主要訓練項目

各種戦術訓練等

5 演習参加部隊等

- (1) 自衛隊
統合幕僚監部、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊
- (2) 米 軍
インド太平洋軍、在日米軍等
- (3) その他
一部の訓練に複数の同志国が参加予定（日本への来訪はなし）

米国主催多国間演習ヴァリアント・シールド24への参加について

【演習参加の目的】

自衛隊の戦術技量の向上を図るとともに、同盟国及び同志国との連携強化により、インド太平洋地域における抑止力・対処力を強化するもの。

【演習の沿革】

「ヴァリアント・シールド」は、2006年から隔年で米国が実施している統合演習（実動演習）です。米国からの招待を受け、今回初めて自衛隊及び諸外国が本演習に参加します。

【演習の実施場所】

演習はグアム、ハワイを含むインド太平洋地域の広範なエリアで実施されます。

自衛隊は主に日本周辺海空域及び日本国内の自衛隊施設、在日米軍施設等において、各種の訓練を実施します。

米国以外の参加国の日本への来訪は予定されていません。

【演習の実施期間】

令和6年6月7日（金）～6月18日（火）の間（前後に準備期間及び撤収期間あり）で予定しています。夜間及び土日を含む計画も一部ございますが、皆様の生活に支障がないよう十分に配慮いたします。

訓練実施場所（日本国内）

➤ 米軍戦闘機等展開訓練（八戸、松島）



➤ 共同患者後送訓練（新田原、厚木、横須賀）



➤ 共同統合対艦戦闘訓練（相浦、国分、奄美等）



➤ 共同空挺降下訓練（北海道大演習場）



➤ 共同対航空戦闘訓練（八戸、松島、襟裳等）



➤ 共同滑走路復旧訓練（硫黄島）



※写真はイメージです

米国主催多国間演習ヴァリアント・シールド24における 訓練実施場所について

同演習においては、主に以下の施設等において訓練を行う予定です。

- ① 米軍戦闘機等展開
八戸航空基地、松島基地
- ② 共同対航空戦闘
八戸航空基地、松島基地、襟裳分屯基地
- ③ 共同統合対艦戦闘
相浦駐屯地、国分駐屯地、奄美駐屯地・瀬戸内分屯地
- ④ 共同空挺降下
横田基地（搭乗）～北海道大演習場（降下）、東千歳駐屯地
- ⑤ 共同滑走路復旧
硫黄島航空基地
- ⑥ 共同患者後送
米軍艦艇／四国沖 ～ 海自救難艇（US-2）～ 新田原基地 ～ 空自輸送機（C-130H）～
海自厚木航空基地 ～ 陸自ヘリ（UH-1J）～ 横須賀米海軍病院

共同空挺降下

- 陸上自衛隊の空挺団が米陸軍歩兵部隊とともに、米軍横田基地から米空軍の航空機によって北上し、北海道大演習場上空からの空挺降下を実施します。
- 降着後、陸上自衛隊普通科連隊を対抗部隊として、日米共同による地上戦闘訓練を実施します。

【期 間】

令和6年6月15日(土)・予備日16日(日)

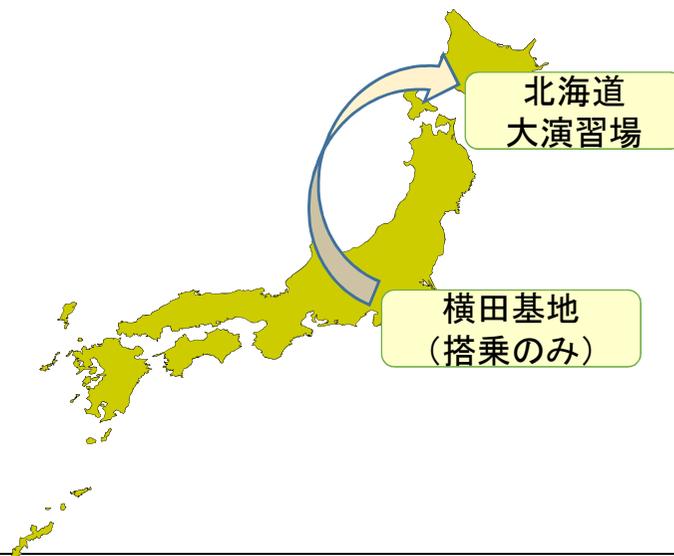
【参加部隊】

陸上自衛隊 空挺団 約60名、普通科連隊 約30名

米 軍 陸軍空挺部隊 約10名、空軍輸送機(C-130)×3機

※気象状況により、陸自CH-47×3機によるヘリボン訓練に変更

訓練予定場所



訓練イメージ



共同による空挺降下



空挺降下後の地上戦闘